

1) システムの名称：

文書作成システム DocuMaker（ドキュメーカー）

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 2. 診療録など管理系

3) 特色：

文書作成システム DocuMaker は、専門知識を要することなくユーザー自身が簡単に書式を作成し、システムで記載することのできるシステムです。文書記載時には、過去文書や他システムの情報を連携して効率的に記載が行えます。また、記載した内容はデータベースで管理されるので、統計・解析・検索など様々な用途に二次利用することができます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

■豊富な提供書式&ユーザー作成書式でどんな書類にも対応

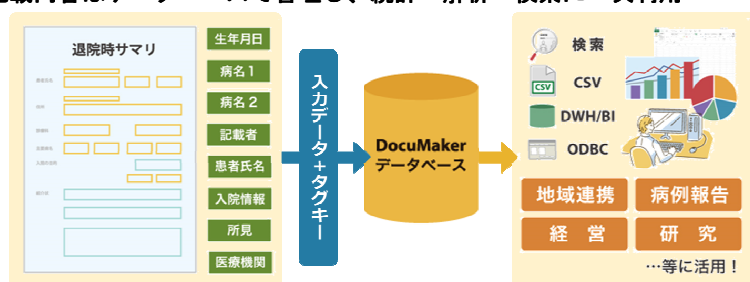
標準提供される（社）生命保険協会認定の生損保の診断書のみならず、院内のさまざまな文書をユーザー自身で書式作成できるので、費用をかけることなく紙文書や PDF・Word・Excel 文書をシステム化することができます。

■連携で効率的な文書記載・管理を実現

電子カルテや部門システムのデータを自動取得して効率的に文書記載が行える他、C-Scan との連携により文書記載から参照までを統合管理します。



■記載内容はデータベースで管理し、統計・解析・検索に二次利用



作成した文書中の項目は、その1つ1つにタグ情報が付与されデータベースで管理されます。データは任意の条件で検索し、CSV出力できる他、ODBC 接続によるデータ解析も行うことも可能で、地域連携における返書管理、紹介率の管理、症例報告や研究、経営分析など、様々な用途に活用できます。

クラウド版を利用したデータの集約・管理

ブラウザでの記載が可能な WEB 版を利用すれば、遠隔地にある関連施設のデータも容易に集約することができます。自施設内だけにとどまることなくデータを統合管理することで、高度なデータ活用が可能になります。



■ワークフローや経過記録機能で院内の様々な運用にも対応

診断書記載ワークフロー

紙の搬送を行うことなく診断書を記載し、進捗はシステムで漏れなく管理します。



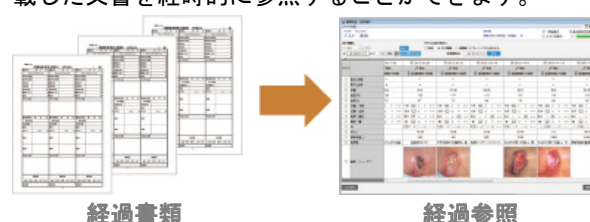
文書作成状況管理

入院や NST などのチーム医療における必要な文書の作成状況を様々な角度から参照し作成漏れを防止します。

患者ID	氏名	生年月日	入退院	入院日	退院日	入院時	退院時	入院時	退院時	入院時	退院時
00001	山田 太郎	1980/01/01	入院	2020/01/01	2020/01/01	入院	退院	入院	退院	入院	退院
00002	山田 太郎	1980/01/01	入院	2020/01/01	2020/01/01	入院	退院	入院	退院	入院	退院
00003	山田 太郎	1980/01/01	入院	2020/01/01	2020/01/01	入院	退院	入院	退院	入院	退院
00004	山田 太郎	1980/01/01	入院	2020/01/01	2020/01/01	入院	退院	入院	退院	入院	退院

褥瘡管理における経過参照

予め必要な情報を指定しておくことで、単票形式で記載した文書を経時的に参照することができます。



■C-Scan との連携により、文書管理業務をさらに効率化

退院調整支援

入院のタイミングから退院調整を意識したケアや指導を行うための支援を行います。入院時のスクリーニングに基づいて退院支援の要否を判断し、必要書類の作成状況や介入状況を一覧で把握することができます。担当医師や看護師はもちろん、退院調整スタッフやMSWとの連携もスムーズに行えます。

診療記録チェックシステム

DocuMaker/C-Scan の文書データと DWH のデータを利用して、各種診療記録が適切に作成されているかチェックを行い、量的・質的監査を行うことができます。各文書は即座にレビュー参照できます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- ・HL7 形式による患者検索

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

■サーバ構成

シングルサーバ構成（※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境）
オペレーティングシステム：Windows Server 2008 R2 Std, Windows Server 2012 R2 Std
DBMS：Microsoft SQL Server 2012 Standard, Microsoft SQL Server 2014 Standard
CPU：Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上
メインメモリ：4GB 以上（推奨 8GB 以上）
HDD：3.2TB(実行容量) 以上

■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定のため、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム：Windows Vista, Windows 7, Windows 8.1, Windows10
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上
メインメモリ：1GB 以上
画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様及び HIS メーカー様と打合せ（5～6 回程度）・通常 4～6 か月程度

8) 価格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

ソフトウェア・導入作業費用：7～8 桁

9) 保守の内容と費用：

■保守内容

対応内容：稼働時初期教育（オペレーション説明、マニュアル配布）、運用開始時立会い
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認
前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先（販売会社 担当者、URL、e-mail 等）および開発元（もし別途あれば）：

株式会社ファインデックス（旧ピーエスシー）

<http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744
松山本社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム（医療システム・サービス）をご利用ください。

https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html